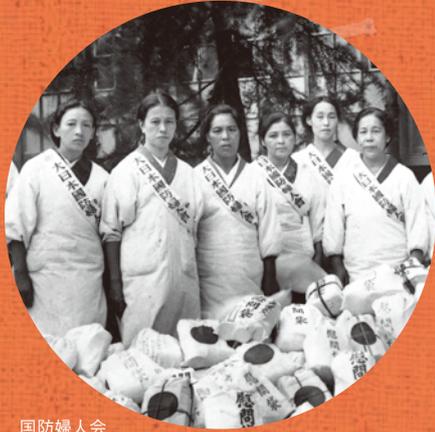


大阪空襲と

戦後80年
平和祈念
交流展

戦時下の くらし

モノが
伝える
戦争体験



国防婦人会



ちよぼ焼き器



疎開先からの手紙



日本国旗を持つ
女性が描かれた
うちわ



衣料切符



学童疎開



防空実習

2025
4.22(火) - 6.29(日)

開館時間：9:30～17:30 (入館は17:00まで)

休館日：毎週月曜日(祝日の場合はその翌平日)

主催：帰還者たちの記憶ミュージアム (平和祈念展示資料館【総務省委託】)

ピースおおさか (公益財団法人 大阪国際平和センター)

第一次大阪大空襲後の道頓堀付近 提供：なにわ堀江1500

入館無料



帰還者たちの
記憶ミュージアム

東京都新宿区西新宿2-6-1新宿住友ビル33階

Tel. 03-5323-8709 <https://www.heiwakinen.go.jp>

MEMORIAL MUSEUM FOR SOLDIERS DETACHEES
IN OVERSEAS AND POSTWAR REPARATIONS
平和祈念展示資料館【総務省委託】

戦後80年 平和祈念交流展

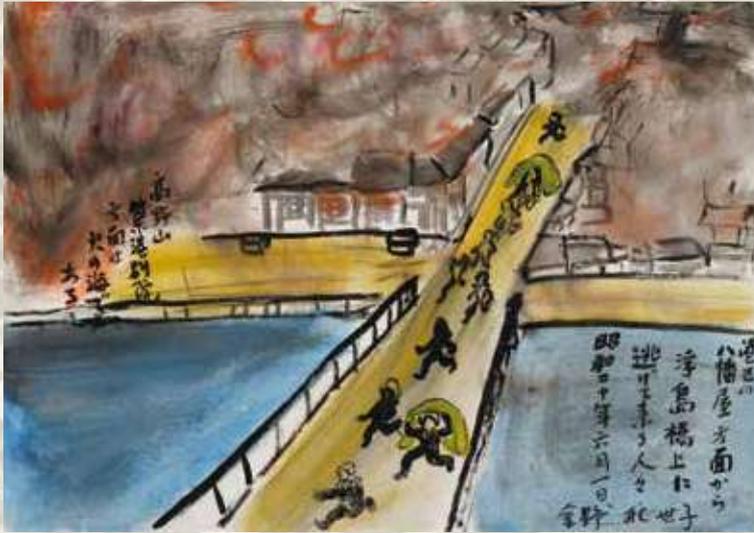
大阪空襲と戦時下のくらし

モノが伝える戦争体験

大阪は、50回以上の空襲があり、そのうち爆撃機B29が100機以上来襲した大空襲は8回。1945(昭和20)年3月13日深夜から14日未明にかけての第一次大阪大空襲によって、大阪の中心市街地は一部を除いてほとんど焼き払われました。

第一次大阪大空襲から80年。当時のことを知る戦争体験者が年々少なくなる中、ピースおおさかには寄贈された多くの資料が残されています。

今回の交流展では、ピースおおさかが所蔵する写真や実物資料などを展示し、当時の大阪の街の姿、人々の生活状況などを紹介します。



6月1日の空襲体験画



疎開先での食事風景



大日本国防婦人会の集合写真

関連映像の上映ほか



「大阪大空襲—焼きつくされた大阪の街—」

上映時間:35分、制作年:1990年 企画:大阪国際平和センター
10:00から16:00まで毎時(14:00の回は特別上映) ※イベント時を除きます

学芸員によるギャラリートーク

5月18日(日)、6月15日(日) ▶各日とも13:00~(約30分)
同日14:00より定期語り部お話し会を開催します。

ゴールデンウィーク企画 クラシック名画上映会

各日とも11:00~/14:00~ 参加無料・予約不要

5月3日(土・祝) ▶ 「独裁者」(126分/1940年)

監督・出演:チャールズ・チャップリン

5月4日(日・祝) ▶ 「誓いの休暇」(87分/1959年)

監督:グリゴリー・チュフライ
出演:ウラジーミル・イワシヨフ、ジャンナ・プロホレンコ

5月5日(月・祝) ▶ 「禁じられた遊び」(86分/1952年)

監督:ルネ・クレマン
出演:ブリジット・フォッセー、ジュルジュ・ブージュリ

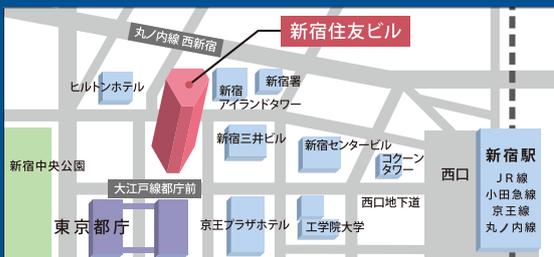
5月6日(火・休) ▶ 「地上(ここ)より永遠に」

監督:フレッド・ジンネマン (118分/1953年)
出演:バート・ランカスター、モンゴメリー・クリフト

戦後の大阪の街なみ 提供:米国国立公文書館



ピースおおさか(大阪国際平和センター)は、大阪府と大阪市が共同で設立し、1991(平成3)年に開館した平和資料館です。大阪空襲の犠牲者を追悼し、平和を祈念するとともに、空襲を中心に大阪の人々の戦争体験に関する資料を展示しています。



東京都新宿区西新宿2-6-1新宿住友ビル33階
Tel. 03-5323-8709 <https://www.heiwakinen.go.jp>

Facebook, YouTube, X, Instagram icons and @heiwakinen

- ▶都営大江戸線(都庁前)駅A6出口より徒歩約1分
- ▶東京メトロ丸ノ内線(西新宿)駅より徒歩約5分
- ▶JR線、小田急線、京王線(新宿)駅西口より徒歩約10分



帰還者たちの記憶 ミュージアム
MEMORIAL MUSEUM FOR SOLDIERS, DETAINES IN SIBERIA, AND POSTWAR REPATRIATES
平和祈念展示資料館(総務省委託)